１０・３　作文メモ

題名：手づくりの良さ

要約

今も日本は素晴らしい手づくりの国である。西洋では機会の働きが盛んで手仕事の方は衰えてしまった。すべてを機械に任せてしまうと国民的な特色あるものが乏しくなり、できる品物が粗末になりやすい。また、働く人から喜びを奪ってしまう。それを防ぐための手仕事は民族的な特色が濃く現れてくることと、品物が手堅く親切に作られることが良い。手仕事には2つの種類があり、名を記す気持ちがない職人が作るものと、名を書くのを忘れたことがない美術家が生むものである。職人たち名ではなく物で勝負しているのである。

２，３段落

学校の総合コミュニティーかがやきという総合学習でした弟子入り体験と手びねり体験

手びねりは清水焼で弟子入りは蒔絵

４段落

ことわざ：人を相手にせず、天を相手にせよ

下手なものにも手づくりをしたらその良さがあることがわかった

